

平成29年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	○一人ひとりのニーズに合わせた教育を実践する ○「自立と社会参加」をめざし、幼稚部から高等部まで子どもたちが主体的意欲的になる授業を実践する ○「授業改善プロジェクト」を継続し、授業改善を組織的に行う	○子どもの成長が実感できる授業づくりを行う	①組織的な授業改善に取り組み、教員一人ひとりの授業力の向上を図る ②アセスメントの的確な読み取り、実態把握の力を高め、個別教育計画に活用する ③個別教育計画を授業に反映する仕組みづくりを行う	①全教員がシステムを活用し、年1回主体的に授業を公開できたか ②個別にアセスメントを実施したか ②アセスメントの読み取りと個別教育計画の配慮事項との関連が図れたか ③個別教育計画の指導目標を基に指導案を作成したか					
2 (幼児・児童・) 生徒指導・支援	○一人ひとりの障害の特性や教育的ニーズに有効な支援ができるよう「複数の専門性」を持つよう自己研鑽に努める ○「ICT推進プロジェクト」を継続していく ○アセスメントを充実させ授業に反映させる ○インクルーシブ教育を推進する	○一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援・指導の充実を図る	①校内の人的資源を効果的に活用し、教員一人ひとりの専門性を高めチーム力の向上を図る ②いじめ対策マニュアルを基軸とした児童生徒指導の体制づくりを行う ③子どもの実態、教育的ニーズに応じたICT機器の活用を推進する	①各教育部門の基礎的内容に基づいた校内研修を実施したか ②ケース会の開催から学年会やいじめ対策委員会と、ケースに応じた対応ができたか ③ICTを使用した授業内容とその効果を具体的に示すことができたか					

	視点	4年間の目標 (平成28年度策)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	○子どもたち一人ひとりの生活の充実をめざし、発達段階に応じた進路指導・支援を行う	○子どもたちの将来の生活を見据えた幼小中高一貫したキャリア教育を実行する	①校外行事の目的、教育課程上の位置付けを整理する ②キャリア教育の視点による地域資源を活用した進路学習に取り組む ③日々の授業や教育活動が将来にどう繋がっていくのかを意識した授業づくりを行う	①学部部門ごとの目標例をあげて整理できたか ②進路学習の内容表を作成したか ③キャリア教育などの指導内容表を作成したか					
4	地域等との協働	○地域の支援教育のランドマークとしての役割を実行する ○インクルーシブ教育の推進を図る	○相模原市の支援ネットワークの一員としてセンター機能の充実を図る	①様々なニーズに対応できるよう地域との連携を密にし、ネットワークづくりに努める ②共生社会の実現に向けた、地域と連携した教育活動に取り組む ③日々の教育活動を通して、地域に開かれた学校づくりの具現化を図る	①地域のネットワークに参加し支援方法を提供できたか ②本校の役割について理解を広めることができたか ③共同学習や交流学習を実施し成果を広報できたか ③公開授業や学校の取組を地域へ発信できたか					
5	学校管理 学校運営	○信頼と期待に応える学校づくりを推進する ○安心して安全な教育環境の整備に取り組む ○防災教育を推進する ○不祥事防止の徹底を図る	○安心して安全な教育環境の整備と防災教育を推進する	①地域との協働の防災活動に取り組み、福祉避難所開設に向けた整備を行う ②災害時を想定した訓練を実施し身を守る力を身に付ける ③不祥事防止会議等の持ち方を工夫し、一人ひとりの意識の向上を図る	①福祉避難所の活動マニュアルを作成できたか ②訓練の目的を明確に示して実施し改善点をあげることができたか ③不祥事防止会議の計画と実行に様々な教員の意見を反映して実施できたか					